

## 個人情報保護方針

平成24年4月1日制定

令和3年4月1日一部改正

一般財団法人日本公衆衛生協会（以下「本協会」という。）は、高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

### 1. 個人情報保護に関する法令等の遵守

本協会は、個人情報の保護に関する法令等を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

### 2. 個人情報の取得と目的外の利用禁止

本協会は、本協会の業務上必要な範囲においてのみ個人情報を取得します。また、取得した際の目的以外の用途には使用しません。

### 3. 個人情報の利用目的

本協会は、取得した個人情報について、法令に定める場合又は本人の同意を得た場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲を超えて利用することはありません。

### 4. 個人情報の利用目的の変更

本協会は、前項の利用目的は、本人の同意を得た場合を除き、原則として変更いたしません。ただし、変更前の利用目的との関連性を有すると合理的に認められる範囲内において、あらかじめ変更後の利用目的を公表して変更する場合にはこの限りではありません。

### 5. 個人情報の第三者への提供

本協会は、法令に定める場合を除き、個人情報を、事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。

個人情報の取扱いの全部又は一部を第三者に委託する場合は、その適確性を十分に審査し、その取扱いを委託された個人情報の安全管理が図られるよう、委託を受けた者に対する必要かつ適切な監督を行います。

### 6. 個人情報の管理

本協会は、個人情報の正確性を保つとともに、保有する個人情報への不正アクセス、改ざん、滅失又は毀損等の防止に努めます。

### 7. 個人情報の取扱いの改善・見直し

本協会は、個人情報の取扱い、管理体制及び取組みに関する点検を実施し、随時、改善・見直しを行います。

8. 管理体制及び職員等への周知

本協会は、個人情報を安全に管理するために必要な管理体制を採るとともに、職員等に対し個人情報の保護を周知徹底いたします。

9. 個人情報の開示・訂正・追加・削除など

本協会は、本人からの個人情報についての開示・訂正・追加・削除等の要求がある場合には、法令に従って遅滞なく対応いたします。

10. 個人情報の廃棄

本協会は、個人情報の利用目的に照らしその必要性が失われたときは、遅滞なく個人情報を消去又は廃棄するものとし、当該消去及び廃棄は、外部流出等の危険を防止するために必要かつ適切な方法により行います。

11. 苦情や相談の担当窓口

本協会は、個人情報の取扱いに関する責任者及び担当窓口を以下のとおり設けます。

(個人情報管理責任者)

一般財団法人日本公衆衛生協会 事務局長

(担当窓口)

一般財団法人日本公衆衛生協会総務部 総務課長

令和3年4月1日

一般財団法人日本公衆衛生協会

理事長 松谷 有希雄